



川内駅東口コンベンション施設、表口の図（イメージ）です

平佐西発展の年、幕開ける

平佐西で現在進行している大型事業

- ① 川内駅東口コンベンション施設が着工
- ② (仮称)天辰町スマートタウン、事業開始
- ③ 川内駅東口アクセス道路、整備始まる
- ④ 天辰第二地区区画整理事業、本格的に

コンベンション施設12月19日に起工式行なわれる

起工式も先月行なわれ、いよいよコンベンション施設の建設が始まりました。

これから来年7月までの約1年半の期間で完成する予定です。市民活動の場として、賑わいをもたらす市民の交流拠点として、また、各年代の市民が集う居場所として期待されることです。

(仮称)天辰町スマートタウン、年内にはモデル住宅完成の見込み

天辰町三堂に計画されている「スマートタウン」の事業が始まる見込みです。詳細については順次公表されていきます。今後エネルギーやエコに配慮した住宅等が建設されることが期待されます。

川内駅東口アクセス道路、調査を開始

マルナカ平佐店から「ふれあいランドリー平佐店」までの市道が拡幅される計画で調査が開始されたところです。今後、測量、用地交渉など進められ、完成には10年ほど要する見込みです。



天辰第二地区土地区画整理事業、河川堤防の改良へも

建物移転も本格的に始まり、河川堤防の改良について地元協議が進みます。

来年度「大人の部活」講座の提案を募集します

皆さんのアイデアにより自主学級が生まれています

やってみたいが、やり方がわからない、同好の仲間がいない、など、困っていませんか。また、いままでやりたかったけど、できなかったことはありませんか。

その希望を叶えます。採用されれば、地区コミ主催講座として新年度に実施可能です。

1 講座の内容

地区民のアイデアにより、地域の活性化、住民の交流、住民の健康、生きがいつくりなど、講座の目的が地区コミの取り組むべき課題に沿うこと。

2 応募できる人

平佐西地区住民

3 時間等

おおむね1回2時間程度、回数は全3～5回とする。

4 募集期間

6月末まで募集するが、随時応募できる。

5 地区コミの提供するもの

講師謝金、会場の予約、会場使用料他（個人に属するものは各自負担を原則とする）

6 その他

※企画書の書式は任意の様式で提出ください。

※新設講座の応募があった場合には生涯学習部で審査します。

※申込先 平佐西地区コミュニティ協議会事務局



親と子で協力、そば打ち体験

12月16日、「親と子のそば打ち体験」を国際交流センター調理室で行ないました。

当日は10組20人の親子が参加、ボランティアのスタッフなど27人でそば打ちを体験し、その後、自分たちで作ったそばを茹でていただきました。部屋のあちこちで初めてのそばうちで苦労したことなど語る親子の笑い声が聞こえていました。

〈青少年育成部〉

□■□ 編集後記 □■□■□■□■□■□■□

当地区では各種の大型公共事業が始まりますが、市民生活により有益なものとなるよう、地区コミも見守っていきます。本年もよろしくお祈りします。

消防団、地域の防災に活躍

年末年始の火災予防に向けて、平佐西地区を管轄する薩摩川内市消防団川内中央南分団一部・二部は、12月28日からの年末特別警戒や、1月12日の出初め式まで活動されました。

年末の特別警戒には自治会長や消防後援会、消防団OB等の関係者が消防詰所に集まり、消防団員を激励しました。

また、出初式では市の消防職員及び各消防団といっしょに参加し、川内川左岸開戸橋上流付近に集合。今年の防火・防災を誓いました。後方では各自治会長の皆さんも激励のため、小雨降る中、応援に駆けつけ見守っていました。



恒例の梯子登りの技は観衆を魅了しました

